

新製品!



IoTデバイス脆弱性テストの決定版!



EDSA CRT(ファジング)、EDSA VIT(脆弱性スキャン)

OWASP TOP10 2017(Webアプリケーション脆弱性スキャン)を1台で!



SecDevice HERCULES

IEC 62443-4-2
準拠テスト

爆発的に普及しているIoT (Internet of Things) 及びIIoT(Industrial Internet of Things)デバイスのセキュリティ対策が急務となっています。デバイスのセキュリティ対策の実行には、まずセキュリティコンプライアンスに準拠した脆弱性テスト環境が必須です。Onward Security社(台湾 2014年設立)が開発したSecDevice HERCULESは、開発したIoT/IIoTデバイスをセキュリティコンプライアンスに準拠させる事を目的とし、必要な脆弱性テスト機能を備えた画期的なテストプラットフォームです。IEC 62443及びISA-99で規定されるEDSA CRT及びVITをはじめ、Webアプリケーション脆弱性テストのデファクトスタンダードであるOWASP TOP10 2017をサポートしています。SecDevice HERCULESを導入すれば、複数のテストツールが不要となり、セキュリティコンプライアンスに対応した脆弱性テスト環境を即座に構築できます。既に台湾、日本、米国から特許を取得しており、多くの国際的な賞も受賞しています。

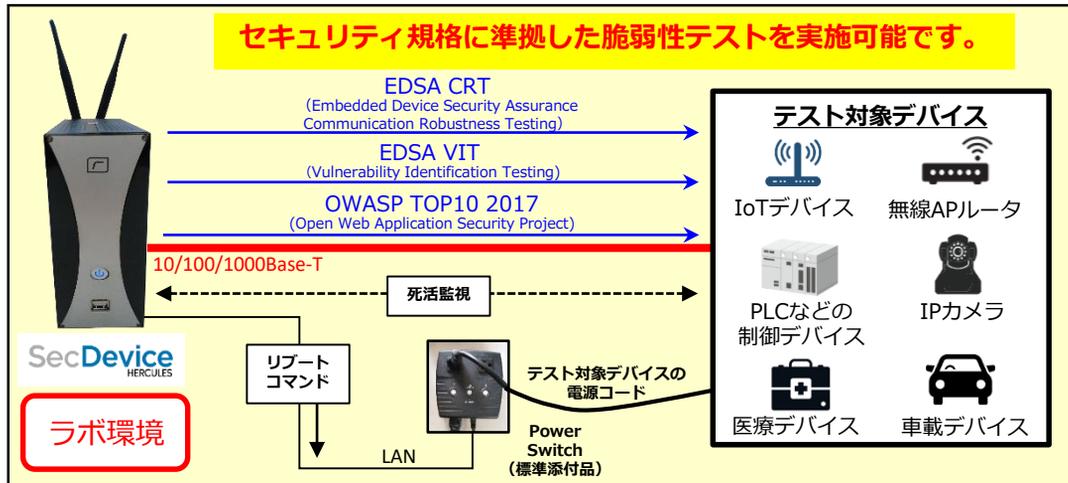
IoT/IIoTデバイスメーカーの課題

セキュリティコンプライアンスに準拠したデバイスの開発環境を構築したい

IoT/IIoTデバイスにおける主要なセキュリティコンプライアンス

欧州(EU) : IEC 62443
北米 : ISA-99

- EDSA CRT (Communication Robustness Testing)
- EDSA VIT (Vulnerability Identification Testing)
- OWASP TOP10 (Open Web Application Security Project)



主な機能と特長

● 主要な脆弱性テストを網羅!

- EDSA CRT(ファジングテスト)
- EDSA VIT(ネットワーク脆弱性スキャン)
- OWASP TOP10 2017(Webアプリケーション脆弱性スキャン)
- 各種プロトコル別ファジング

● 様々なIoT/IIoTデバイスに対応

- IIoT(産業用制御システムプロトコル)
- WiFiルータ及びWiFiアクセスポイント
- Webアプリケーション
- IPカメラ(WiFi・有線)

● 脆弱性テストの自動化

テスト対象デバイスがテスト中にハングアップした時 Power Supply Switchを介して自動リポートします。これにより、中断する事なく最後までテストを実施します。

● 自動パケットキャプチャ保存機能

テストがFailした時に自動でパケットキャプチャを保存し解析をサポートします。

● ターゲット自動検出機能

ネットワークに接続するだけで、テストターゲットを自動で検出するので、設定は非常に簡単です。

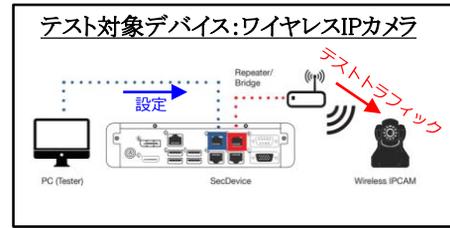
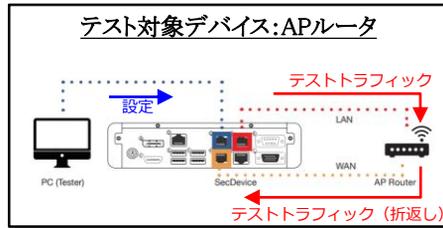
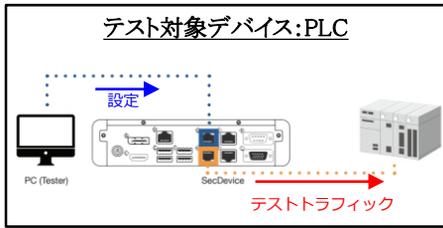


コーネットソリューションズ株式会社

東京都台東区東上野1-12-2 〒110-0015
(TEL) 03-5817-3655 (代) (FAX) 03-5817-3677
www.cornet-solutions.co.jp

※本文中の会社名、製品名は、各社の商標又は登録商標です。

● テスト対象デバイスに応じて様々な接続構成に対応！



● 豊富なプロトコルをサポート！

CORE NETWORK

ARP, ETHERNET, ICMP(v4/v6), IGMPv3, IP(v4/v6), TCP(v4/v6), UDP(v4/v6)

FILE SYSTEMS

CIFS/SMB

ICS/SCADA

BACnet, CoAP, DNP3, EtherNet/IP, IEC 60870-5-104, IEC 61850(Goose/MMS/Sampled Value), Modbus, OPC UA, ProfitNet

NETWORK MANAGEMENT

CWMP, DHCP(v4/v6), DNS, LDAPv3, NTP, OCSP, PPTP, SIP, SNMP(v1/v2/v3/trap), SSHv2, TFTP, Telnet, TLS 1.2, UPnP

WEB APPLICATION

WEB Fuzz(Including XML and JSON format)

VoIP/IMS

RTCP, RTP, RTSP

Wireless

Wi-Fi Client Fuzz

New !
Wi-Fi AP Fuzz

● OWASP TOP 10 2017をカバー

OWASP Top 10 2017

- A1 Injection
- A2 Broken Authentication
- A3 Sensitive Data Exposure
- A4 XML External Entities (XXE)
- A5 Broken Access Control
- A6 Security Misconfiguration
- A7 Cross-Site Scripting (XSS)
- A8 Insecure Deserialization
- A9 Using Components with Known Vulnerabilities

● SecDeviceハードウェアスペック

Processor	6th gen Intel Core i3-6100U
System Memory	8GB memory or higher
HDD	1TB or higher
Case	213 x 75x 100 mm, W: 1.8 kg
Network Controllers	RJ45 Gigabit Ethernet LAN PORTS X 4
USB	USB 3.0 ports (rear) x 2, USB 2.0 ports(rear) x 2
Power	60W DC power adapter
WiFi	802.11a/b/g/n
Antenna	WiFi 2.4GHz x 1 / 5GHz 5dBi x 1

*The form is for reference only; actual spec. and case size are based on the real product.

● Onward Security社について

Onward Security社は、CTIA認定テストラボ(アジア初)やAlexa組込製品のセキュリティ評価用第3者認定ラボ(世界5社の内の1社)など、世界的なセキュリティテスト認定ラボとして確固たる地位を築いてきました。OnwardSecurity社のセキュリティラボは、多くの国際的な製造業者が製品のセキュリティ要件を満たし、認証を取得するのを支援します。

複数の国際セキュリティ会議で公開されている詳細なサイバーセキュリティ技術と、Common Criteria、CEH、CISSP、CSSLP、ECSA、GPEN、GWAPT、ICE 62443などを含む70を超える国際サイバーセキュリティ証明書を所有しています。



コーネットソリューションズ株式会社

東京都台東区東上野1-12-2 〒110-0015
(TEL) 03-5817-3655 (代) (FAX) 03-5817-3677
www.cornet-solutions.co.jp

※本文中の会社名、製品名は、各社の商標又は登録商標です。